事業用地ボーリングデータ

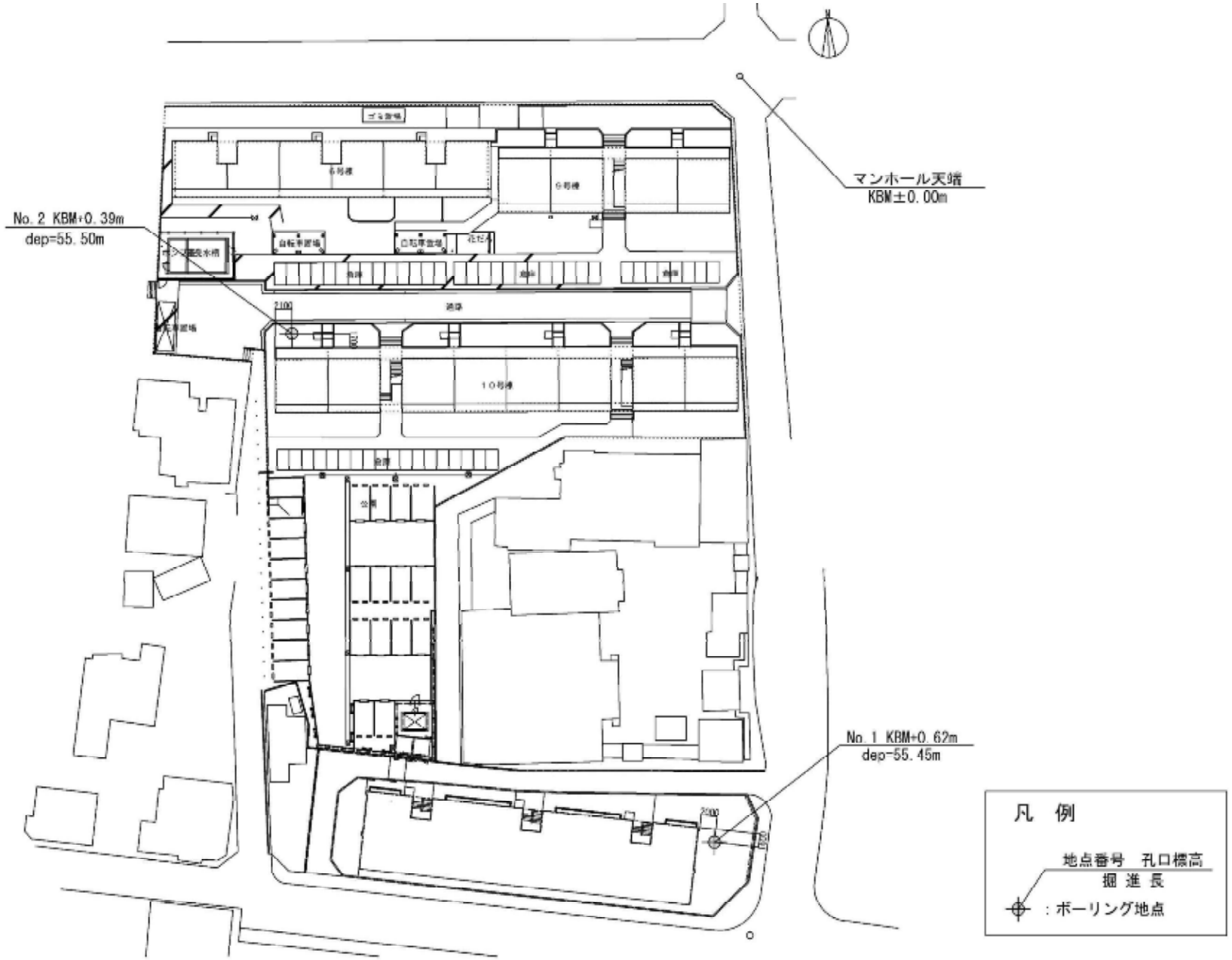


図　　調査地点位置図（縮尺 S＝1:500(A3)）

ボーリング柱状図

調　査　名　東大阪市営北蛇草住宅C棟に係る地質調査業務

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府東大阪市長瀬町1－19等			北緯	34° 39' 1.6"
発注機関	東大阪市建築部建築営繕室計画管理課			調査期間	令和 2年 9月 23日 ～ 2年 9月 30日	東経	135° 34' 25.7"
調査業者名	株式会社リークス開発 東大阪営業所 電話（06－6724－8988）	主任技師	岩本 和幸	現場代理人	尾崎 功一	コア鑑定者	尾崎 功一	ボーリング責任者	杉本 光次
孔口標高	KBM +0.62m	角度	180 上 90 下 0 0	方向	270 西 0 北 90 東 180 南	地盤勾配	水平 0 鉛直 90 0	使用機種	
総掘進長	55.45m					試錐機	扶桑工業KR－100H	ハンマー落下用具	半自動落下装置
						エンジン	ヤンマーNFD12	ポンプ	扶桑工業V－6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.28	0.90	0.90		盛土・礫混り砂	暗褐灰			砂は細砂～中砂 φ2～30mmの角礫混入 コンクリートガラ混入
1	-0.53	0.25	1.15		盛土・砂礫	暗褐灰			φ10～60mmの角礫主体
	-0.98	0.45	1.60		盛土・砂	暗褐灰			細砂～中砂主体 φ10～20mmの角礫点在
2	-2.13	1.15	2.75		シルト混り砂	淡黄褐	非常に緩い		砂は細砂～粗砂。含水量多い ブロック状にシルト混入
3	-3.18	1.05	3.80		礫混り砂	灰	中位		中砂～粗砂主体。含水量多い φ2～10mmの亜角礫混入 φ30～40mmの礫点在 孔壁の崩壊性大
4	-4.03	0.85	4.65		砂混り粘土	暗灰		非常に軟らかい	不規則に細砂～中砂混入 腐植物混入。粘着性に富む
5	-5.38	1.35	6.00		シルト混り砂	暗緑灰	中位		粒径均一な細砂 全体にシルト混入 含水量中位
6	-6.73	1.35	7.35		砂	暗緑灰	中位		中砂～粗砂主体 細礫点在 含水量多い 7.00m以深、貝殻片点在
7	-7.18	0.45	7.80		シルト質砂	暗灰			細砂～中砂主体。全体にシルト混入。腐植物混入
8					砂混り粘土	暗緑灰		非常に軟らかい	不規則に微細砂～細砂混入 粘着性に富む 貝殻片、腐植物点在 9.00m付近は、均質な土性をなす 9.00m以深で貝殻片の混入量増す
9									
10	-9.68	2.50	10.30						
11					粘土質砂	暗緑灰	非常に緩い		砂は細砂～粗砂 全体に粘土を多量に混入 φ2～10mmの亜角礫点在 貝殻片混入
12	-11.38	1.70	12.00						
13	-13.18	1.80	13.80		砂質粘土	青褐～暗青緑		硬い～中位の	不規則に細砂～中砂混入 13.00m以浅、潜在クラック分布 13.00m以深、 φ2～20mmの亜角礫点在
14					礫混り砂	淡青灰	中位～密な	中位～密な	中砂～粗砂主体 φ2～10mmの亜角～亜円礫混入 φ30mmの礫点在 含水量多い 15.50m付近、礫の混入量増す 16.00m以浅、 全体にシルト分含有 16.00m以深、礫の混入量減る
15									
16									
17	-17.13	3.33	17.75						
18	-17.73	0.60	18.35		シルト質砂	青緑			砂は細砂～粗砂。含水量多い 全体にシルトを多量に混入
19					砂混り粘土	暗緑灰～暗茶灰		硬い	不規則に微細砂～細砂混入 腐植物点在 19.00m以深、腐植物を多量に混入
20	-19.38	1.65	20.00						
	-20.18	0.80	20.80		粘土	暗青緑		中位の	ほぼ均質で、粘着性に富む 少量の潜在クラック分布 腐植物混入
21	-20.63	0.45	21.25		シルト混り砂	暗青灰			細砂主体。含水量中位 シート状にシルト混入
22					砂	暗青灰～淡青灰	非常に密な		細砂～中砂主体 含水量中位 22.00m以深、中砂～粗砂主体となり、細礫を点在し、含水量多くなる
23	-22.83	2.20	23.45						
24					暗緑			中位の	均質 粘着性中位
25									
26									
27									

孔内水位(m)／測定月日：9/24 -0.62

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1/8	1	1/12	3/30	3
1.45					
2.15	1/45			1/45	1
2.60	4	2	4	10/30	10
3.15					
3.45	1/20	1		2/30	2
4.15					
4.45	6	6	7	18/30	18
5.15					
5.45	7	7	9	23/30	23
6.15					
6.45	6	5	3	14/30	14
7.15					
7.45	1/30			1/30	1
8.15					
8.45	1/25	1/15		2/40	2
9.15					
9.55	1/15	1	1	3/35	3
10.10					
10.70	1	1	1	3/30	3
11.40					
11.45	2	3	4	9/30	9
12.15					
12.45	2	3	3	8/30	8
13.15					
13.45	8	7	7	22/30	22
14.15					
14.45	9	17	20	46/30	46
15.15					
15.45	10	8	8	26/30	26
16.15					
16.45	10	10	13	33/30	33
17.15					
17.45	2	3	4	9/30	9
18.15					
18.45	3	3	4	10/30	10
19.15					
19.45	2	2	2	6/30	6
20.15					
20.45	8	18	26	52/30	52
21.15					
21.45	20	20	20/9	60/29	62
22.15					
22.44	20	23	16	59/30	59
23.15					
23.45	2	2	2	6/30	6
24.15					
24.45	1/8	2/12	2	5/30	5
25.15					
25.45	1/8	2/12	2	5/30	5
26.15					
26.45	1	2	2	5/30	

原位置試験

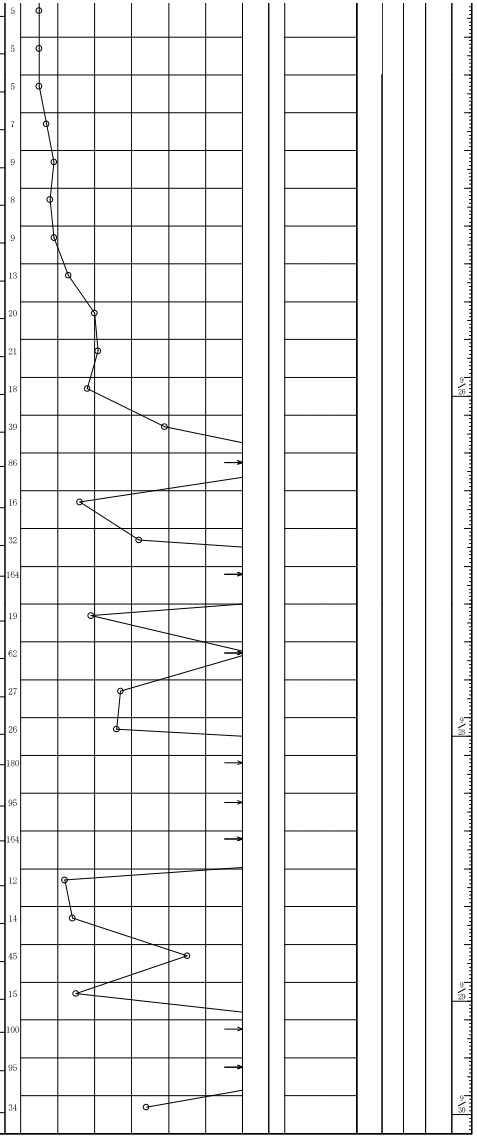
深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：9/23、9/24、9/25

27				粘土	暗緑灰～暗青緑	中位の～硬い～中位の	粘着性中位 貝殻片点在 26.00m以深、貝殻片の混入量増す 30.00m以深、不規則、ブロック状に細砂～中砂を少量混入する	26.40 27.15	1	2	2	5/30	5						
28								27.40 28.15	1/8	5/12	2	7/30	5						
29								28.40 29.15	2	2	3	7/30	7						
30								29.40 30.15	2	3	4	9/30	9						
31	-31.18	8.33	31.88					30.40 31.15	2	3	3	8/30	8						
32	-31.73	0.55	32.33	砂質粘土	暗緑灰		不規則に細砂混入	31.40 32.15	2	3	4	9/30	9						
33	-32.48	0.75	33.14	粘土質砂	暗緑灰		細砂主体 不規則に粘土混入	32.40 33.15	3	4	6	13/30	13						
34	-33.73	1.25	34.33	砂質粘土	青緑～暗茶緑	硬い	全体に微細砂～細砂混入 34.00m以深、腐植物混入	33.40 34.15	4	6	10	20/30	20						
35	-34.23	0.50	34.83	砂	暗青緑		砂は細砂～粗砂	34.40 35.15	6	7	8	21/30	21						
	-34.88	0.65	35.53	シルト質砂	暗茶灰	中位	微細砂主体、腐植物混入 薄層状にシルト混入	35.40 36.15	5	6	7	18/30	18						
36	-36.18	1.30	36.88	砂混り粘土	暗緑	非常に硬い	不規則に微細砂混入 粘着性低～中位 腐植物点在	36.40 37.15	6	8	25	39/30	39						
37	-36.73	0.55	37.33	砂質粘土	暗緑		全体に細砂～粗砂混入	37.40 38.15	28	26	6/1	60/21	86						
38	-37.98	1.25	38.60	砂	灰	非常に密な	中砂～粗砂主体 含水量中～多い φ2～10mmの亜角礫点在 所々、レンズ状に少量のシルト混入	38.40 39.15	4	5	7	16/30	16						
39	-38.83	0.85	39.47	粘土	暗緑灰	非常に硬い	所々、不規則に少量の微細砂混入 腐植物点在	39.40 40.15	8	11	13	32/30	32						
40	-40.18	1.35	40.88	粘土質砂	暗緑灰	密な	砂は細砂～粗砂 全体、薄層状に粘土混入 所々、10cm厚の粘土を挟む	40.40 41.15	51	9/1		60/11	164						
41	-40.83	0.65	41.43	砂	暗緑灰	非常に密な	中砂主体で、粗砂混じる ブロック状に少量のシルト混入	41.40 42.15	6	6	7	19/30	19						
42	-41.38	0.55	42.00	粘土質砂	暗緑灰		掘進中の感触による	42.40 43.15	7	10	43/9	60/29	62						
43	-42.73	1.35	43.35	粘土	暗茶緑～暗茶	非常に硬い	少量の微細砂を混入するが、ほぼ均質な土柱をなす 腐植物混入 43.00m以深、砂、腐植物の混入量増す	43.40 44.15	9	9	9	27/30	27						
44	-43.38	0.65	44.00	砂	淡茶緑		中砂主体で、粗砂混じる φ2～10mmの亜角礫点在	44.40 45.15	6	8	12	26/30	26						
45	-44.98	1.60	45.60	粘土質砂	暗緑灰～淡緑灰	中位	細砂主体 不規則、薄層状に粘土を多量に混入 45.00m以深、砂は細砂～粗砂となる	45.40 46.15	60			60/10	180						
46	-46.38	1.40	47.00	礫混り砂	淡緑灰	非常に密な	中砂～粗砂主体。含水量中～多い 細礫混入。部分的に少量のシルト混入 46.30m以深、礫の混入量減少	46.25 47.15	24	36/9		60/19	95						
47	-48.28	1.90	48.90	砂	暗青灰～暗灰	非常に密な	粒径均一な細砂 含水量中位 47.00m付近、所々、少量のシルト混入	47.34 48.15	50	10/1		60/11	164						
48	-50.53	2.25	51.15	砂混り粘土	暗緑灰	硬い	不規則、ブロック状に微細砂混入 粘着性中位 腐植物点在	48.36 49.15	3	4	5	12/30	12						
49								49.40 50.15	4	4	6	14/30	14						
50								50.40 51.15	17	13	15	45/30	45						
51	-51.38	0.85	52.00	シルト混り砂	暗緑灰	密な	細砂～中砂主体。含水量中位 不規則にシルト混入	51.40 52.15	4	5	6	15/30	15						
	-52.18	0.80	52.80	粘土質砂	暗灰	中位	砂は細砂～粗砂。腐植物混入 不規則に粘土を多量に混入	52.40 53.15	30	30/8		60/18	100						
52	-52.83	0.65	53.45	砂	灰	非常に密な	中砂～粗砂主体、細礫点在 含水量中位～多い	53.30 54.15	30	30/9		60/19	95						
53	-53.28	0.45	53.90	粘土質砂			掘進中の感触による	54.34 55.15	10	12	12	34/30	34						
54	-54.08	0.80	54.72	砂	灰	非常に密な	中砂～粗砂主体。細礫点在 含水量中～多い	55.40											
55	-54.83	0.75	55.47	粘土質砂	暗青緑	密な	微細砂主体 全体に粘土を多量に混入												



ボーリング柱状図

調査名	東大阪市営北蛇草住宅C棟に係る地質調査業務	ボーリングNo.	
事業・工事名		シートNo.	

ボーリング名	No.2	調査位置	大阪府東大阪市長瀬町1－19等			北緯	34° 39' 3.7"
発注機関	東大阪市建築部建築営繕室計画管理課			調査期間	令和 2年 9月 30日 ～ 2年 10月 9日	東経	135° 34' 23.7"
調査業者名	株式会社リークス開発 東大阪営業所 電話（06－6724－8988）	主任技師	岩本 和幸	現場代理人	尾崎 功一	コア鑑定者	尾崎 功一
						ボーリング責任者	杉本 光次
孔口標高	KBM +0.39m	角度	180 上 90 下 0 0	方向	270 西 0 北 90 東 180 南	地盤勾配	水平 0 鉛直 90 0
総掘進長	55.50m					使用機種	試錐機：扶桑工業KR－100H　ハンマー落下用具：半自動落下装置
							エンジン：ヤンマーNFD12　ポンプ：扶桑工業V－6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	-0.41	0.80	0.80		盛土・礫混り砂	暗褐			砂は細砂～粗砂 φ2～30mmの亜角礫混入 コンクリートガラ、鉄筋混入
	-1.31	0.90	1.71		シルト混り砂	暗褐灰	非常に緩い		細砂～中砂主体、含水量少量 全体にシルト混入
2	-1.96	0.65	2.36		シルト質砂	暗灰褐			微細砂～細砂主体 全体にシルトを多量に混入
3	-3.41	1.45	3.81		砂	暗灰褐～灰	中位		中砂～粗砂主体。含水量多い 細礫点在 3.10m以深、中砂主体となる
4					粘土	暗灰	非常に軟らかい	非常に軟らかい	均質で、粘着性に富む 腐植物混入 5.00m以深、 シーム状に少量の微細砂混入
5	-5.11	1.70	5.51						
6					シルト混り砂	暗灰	中位		細砂～中砂主体 含水量多い 不規則、シーム状にシルト混入 腐植物点在 7.00m以深、 中砂～粗砂主体となり、細礫を点在する
7	-7.21	2.10	7.61						
8					粘土	暗緑灰		非常に軟らかい	均質で、粘着性に富む 貝殻片、腐植物点在
9	-8.61	1.40	9.01						
10					砂混り粘土	暗緑灰～暗茶		非常に軟らかい	不規則に細砂～粗砂混入 粘着性に富む 所々、薄層のシルト質砂を挟む 腐植物混入
11									
12	-11.61	3.00	12.01						
	-12.31	0.70	12.71		砂質粘土	暗緑		硬い	全体に細砂～粗砂混入 細礫点在
13					礫混りシルト質砂	淡青灰	中位～密な		砂は細砂～粗砂 含水量多い 細礫混入 φ2～13mmの亜角礫点在 全体、ブロック状にシルト混入 15.00m以深、 礫及びシルトの混入量減少する
14									
15									
16	-15.61	3.30	16.01						
					礫混り砂	淡青灰	密な		中砂主体。含水量中～多い 細礫混入
17	-16.51	0.90	16.91						
					粘土質砂	暗青緑	中位		微細砂～細砂主体 ブロック状、不規則に粘土混入
18	-17.51	1.00	17.91						
					シルト混り砂	暗緑灰	中位		微細砂～細砂主体 シーム状にシルト混入
19	-18.61	1.10	19.01						
					砂混り粘土	暗茶灰		硬い	不規則に細砂～中砂混入 腐植物混入。粘着性中位
20	-19.61	1.00	20.01						
21					シルト混り砂	暗緑灰	非常に密な～密な		細砂～中砂主体 含水量中位 シーム状、薄層状にシルト混入 腐植物点在
	-21.51	1.90	21.91						
22					粘土質砂	暗灰	中位		中砂主体 含水量中位～多い 薄層状に粘土混入 腐植物混入
23	-22.86	1.35	23.26						
24									
25									
26						暗緑		中位	均質 粘着性中位
27									

孔内水位(m)／測定月日：10/1 5.07

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
4.15	1	1/8	3/12	4/30	4
1.45					
2.15	1/15	2/15		3/30	3
2.45					
3.15	6	6	6	18/30	18
3.45					
4.15	1/20	1/15		2/35	2
4.50					
5.15	1/15	1/15		2/30	2
5.45					
6.15	4	7	10	21/30	21
6.45					
7.15	6	4	3	13/30	13
7.45					
8.15	1/30			1/30	1
8.45					
9.15	1/25	1/15		2/40	2
9.55					
10.15	1	1/30		2/30	2
10.45					
11.15	1	1/20		2/30	2
11.45					
12.15	2	3	4	9/30	9
12.45					
13.15	5	6	7	18/30	18
13.45					
14.15	8	10	12	30/30	30
14.45					
15.15	8	10	14	32/30	32
15.45					
16.15	12	16	18	46/30	46
16.45					
17.15	3	5	5	13/30	13
17.45					
18.15	6	10	13	29/30	29
18.45					
19.15	3	3	3	9/30	9
19.45					
20.15	12	23	18	53/30	53
20.45					
21.15	12	12	10	34/30	34
21.45					
22.15	7	7	8	22/30	22
22.45					
23.15	4	2	3	9/30	9
23.45					
24.15	2	2	2	6/30	6
24.45					
26.15	2	2	2	6/30	6
26.45	2	2	2	6/30	

原位置試験

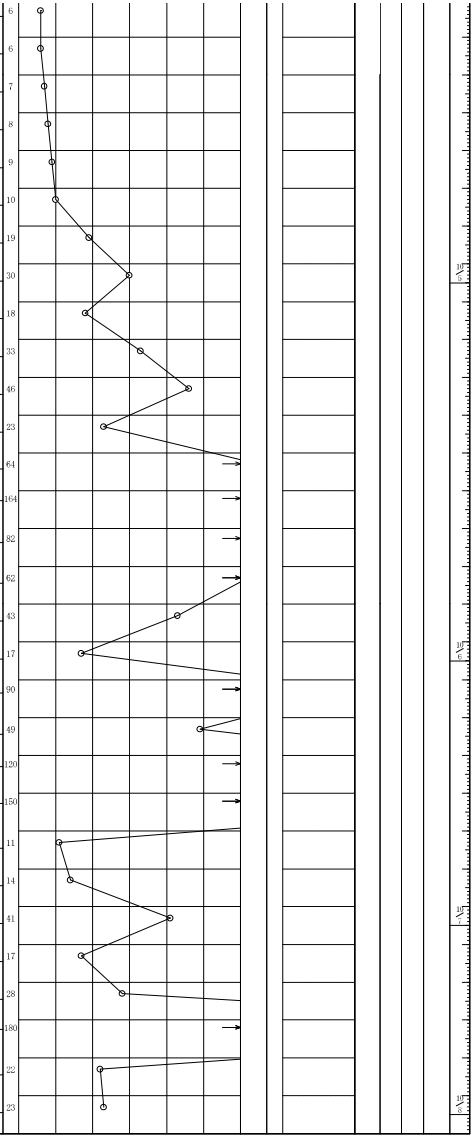
深度 (m)	試験名および結果
3.80	孔内水平載荷試験
4.40	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験へ
2.15	P2-2	Ⓟ	粒度
2.35			
3.15	P2-3	Ⓟ	粒度
3.45			
7.15	P2-7	Ⓟ	粒度
7.45			
13.15	P2-13	Ⓟ	粒度
13.45			
17.15	P2-17	Ⓟ	粒度
17.45			
25.00	062-1	Ⓓ	物理 一軸 圧密
25.75			

掘進月日：9/30 10/1 10/2

27				粘土	暗緑灰～暗青緑	中位の～硬い	均質 粘着性中位 腐植物点在 24.00m以深、貝殻片混入 30.00m以深、 不規則に少量の細砂を混入し、 貝殻片を多量に混入する	26.45 27.15	2	2	2	6/30	6			
28								27.45 28.15	2	2	3	7/30	6			
29								28.45 29.15	2	3	3	8/30	7			
30								29.45 30.15	3	3	3	9/30	8			
31								30.45 31.15	3	3	4	10/30	9			
32	-31.61	8.75	32.0	粘土質砂	暗緑灰	中位	細砂～中砂主体、含水量中位 不規則に粘土を多量に混入 腐植物点在 32.45m付近、 5cm厚の粘土（淡緑灰色）を挟む	31.45 32.15	6	7	6	19/30	10			
33	-32.80	1.23	33.23					32.45 33.15	4	11	15	30/30	19			
	-33.23	0.33	33.66	シルト混り砂	暗緑灰		砂は細砂～粗砂、含水量中位 不規則にシルト混入	33.45 34.15	5	6	7	18/30	30			
34	-34.41	1.20	34.85	粘土	暗茶緑	非常に硬い	均質 腐植物を多量に混入	34.45 35.15	5	6	22	33/30	18			
35	-34.96	0.55	35.35	砂質粘土	暗緑灰		不規則に細砂混入	35.45 36.15	13	15	18	46/30	33			
36	-36.41	1.45	36.85	砂	暗緑灰～灰	密な	細砂主体、含水量少量～中位 ブロック状に少量のシルト混入 36.00m以深、 中砂～粗砂主体で、含水量増す	36.45 37.15	7	8	8	23/30	46			
37	-37.80	1.45	38.25	粘土質砂	暗緑灰	中位	細砂～中砂主体 互層状に粘土混入 腐植物点在	37.45 38.15	6	28	26/3	60/28	23			
38	-38.41	0.55	38.80	砂	暗緑灰		細砂～中砂主体 含水量少量～中位	38.43 39.15	50	10/1		60/11	64			
39	-38.76	0.35	39.15	砂混り粘土	暗緑		不規則に細砂混入 細礫点在、凝固状をなす	39.36 40.15	20	30	10/2	60/22	164			
40				砂	淡緑灰～暗緑灰	非常に密な～密な	細砂～中砂主体 細礫点在 40.00m以深、中砂主体 シーム状に少量のシルト混入 41.00m以深、中砂～粗砂主体 41.00m付近、φ2～10mmの亜角礫点在 全体に含水量中位 42.35m以深は、シルト質微細砂	40.37 41.15	22	20	18/9	60/29	82			
41								41.44 42.15	18	16	9	43/30	62			
42	-42.06	3.30	42.45					42.45 43.15	5	6	6	17/30	43			
43	-43.51	1.45	43.90	砂混り粘土	暗青緑		非常に硬い	全体に微細砂～細砂混入 腐植物点在	43.45 44.15	26	34		60/20	17			
44	-44.61	1.10	45.0	砂	灰	非常に密な	中砂～粗砂主体 細礫点在。含水量中位	44.35 45.15	6	8	35	49/30	90			
45	-44.96	0.35	45.35	砂質粘土	淡緑灰		不規則に微細砂混入 雲母クラック分布。凝固状をなす	45.45 46.15	38	22/5		60/15	49			
	-45.61	0.65	46.00	礫混じり砂	淡緑灰		砂は細砂～粗砂 φ2～10mmの亜角礫混入	46.30 47.15	47	13/2		60/12	120			
46				砂	暗青灰	非常に密な	粒径均一な細砂 含水量中位	47.27 48.15	3	4	4	11/30	150			
47	-47.41	1.80	47.80					48.45 49.15	4	5	5	14/30	11			
48				砂混り粘土	暗緑灰～暗青緑	硬い	不規則に細砂混入 深度を増すに従い、砂の混入量が増加する 腐植物点在 50.25m以深は砂質粘土	49.45 50.15	4	7	30	41/30	14			
49								50.45 51.15	5	5	7	17/30	41			
50	-49.96	2.55	50.3					51.45 52.15	8	10	10	28/30	17			
	-50.61	0.65	51.0	粘土混り砂	暗緑灰		細砂～中砂主体 不規則に粘土混入	52.45 53.15	60			60/10	28			
51	-51.71	1.10	52.1	粘土質砂	暗緑灰	中位	砂は細砂～粗砂 不規則に粘土を多量に混入 腐植物点在	53.25 54.15	5	7	10	22/30	180			
52	-52.41	0.70	52.8	シルト混り砂	暗青緑	中位	微細砂～細砂主体 シーム状、薄層状にシルト混入	54.45 55.15	7	8	8	23/30	22			
53	-53.01	0.60	53.4	礫混り砂	灰	非常に密な	中砂～粗砂主体、含水量多い φ2～10mmの亜角～亜円礫混入	55.45					23			
54				粘土質砂	暗青緑～暗灰	中位	微細砂主体 含水量少量～中位 全体に粘土を多量に混入 55.00m以深、 薄層状、互層状に腐植物を伴う粘土を多量に混入する									
55	-55.11	2.10	55.5													



北蛇草住宅A号棟ボーリングデータ

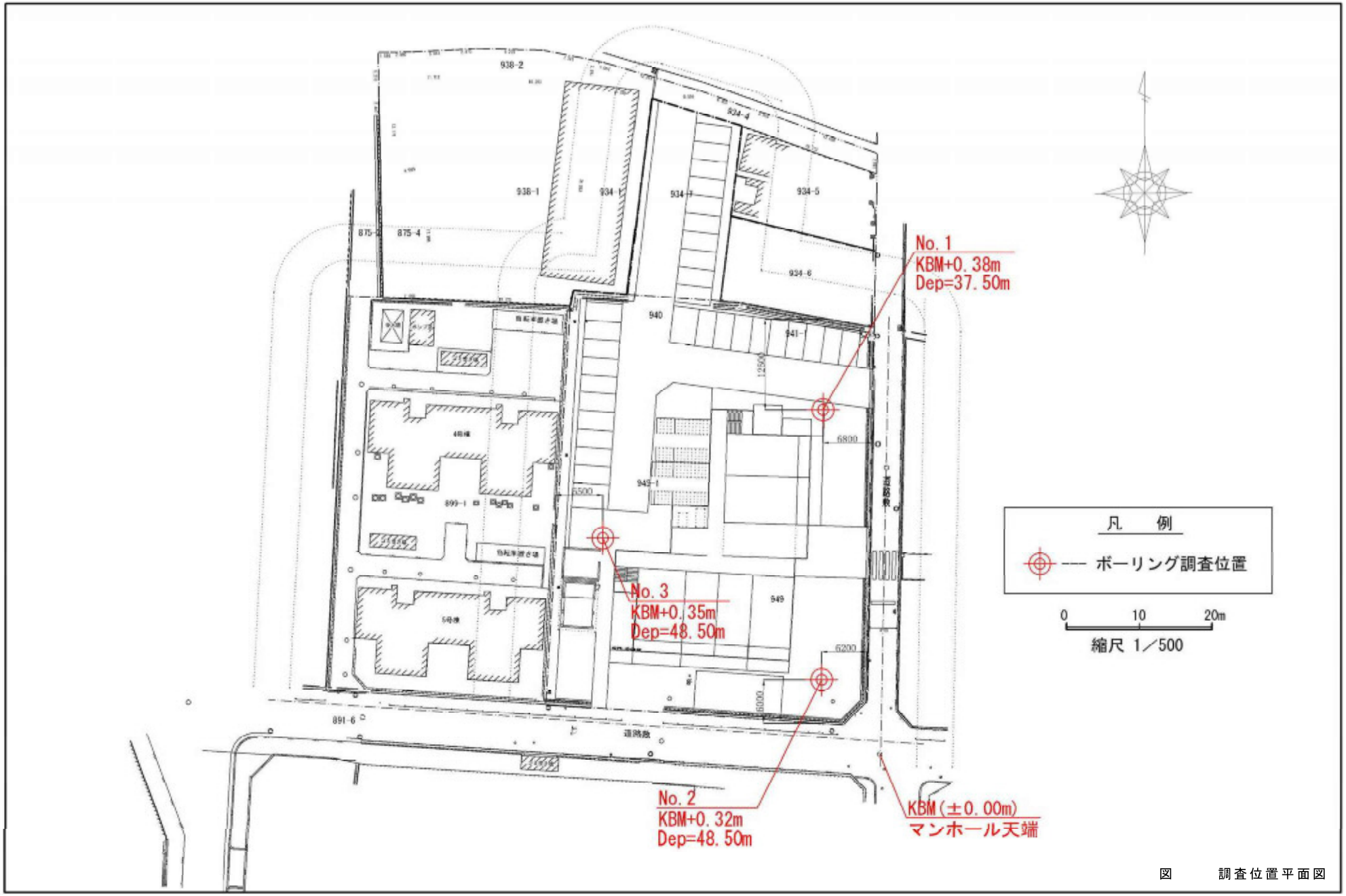


図　　調査位置平面図

ボーリング柱状図

調査名　(仮称)東大阪市宮北蛇草住宅4棟第1期建替工事に係る地質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府東大阪市長瀬1丁目934-7地			北緯	
発注機関	東大阪市建設局建築部建築宮建課			調査期間	平成24年2月20日 ～ 24年2月22日	東経	
調査業者名	飛国エンジニアリング株式会社 電話(86-6334-0228)	主任技師	持野 雅夫	現場代理人	矢頭 得行	コア鑑定者	持野 雅夫	ボーリング責任者	黒野 隆之
孔口標高	KBM +0.38m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° W 90° E 180° S	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機械	試錐機	カノ社製KR-100型	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	37.50m								エンジン	ヤンマー社製NFD-10型	ポンプ	カノ社製Y6型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	-1.62	1.88	1.88		盛土、粘土質砂	灰褐	硬い		細～粗砂混在する。粘土分少ない部分に含む。φ2～30mmの亜角礫多混。	盛土
2	-4.40	2.88	4.68		シルト混り砂	灰褐～灰	硬い		細～中砂主体。～2.50mまでシルト多く含む。～3.0m付近、細礫混入。含水中～大。	
5	-6.87	1.48	6.16		粘土	暗灰		軟らかい	細砂を少量含む軟弱粘土。粘性大。含水大。	
6	-7.42	1.68	7.84		シルト混り砂	灰	中位～硬い		中～粗砂主体。～6.0mまで細礫混入。下部、シルト分多く含む。含水大。	完新世
8	-11.82	4.38	12.22		砂混り粘土	暗灰		軟らかい	細砂を多分的に混入する軟弱な粘土。粘性大。含水中位。	
13	-25.87	1.19	13.41		砂混り粘土	青灰			細砂多少混入する硬質粘土。粘性大。含水中位。	
14	-26.87	3.88	17.29		礫混り砂	灰	非常に密な		上部～1.0mが空まで細～中砂主体にシルト分を含む。13.0m、ほぼ細砂主体。φ2～5mmの細礫混入する。含水中位。	
17	-26.87	0.20	17.49		粘土	暗灰			細砂多含む硬質粘土。	
18	-30.87	3.16	18.65		礫混り砂	灰	密な		中～粗砂主体。φ2～5mmの細礫混入する。含水中位。	
20	-30.87	1.98	21.08		砂質粘土	青灰		非常に硬い	細砂～細砂を多く含む硬質粘土。粘性中位。含水中位。	
22	-33.37	2.79	23.79		粘土質砂	暗灰	密な～中位		細～中砂主体。粘土分少ない部分に含む。含水中位。	更新世

標準貫入試験

深度 (m)	16cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.00	2	1	2	5/30	3
2.00	2	3	3	6/30	6
3.00	3	3	3	6/30	6
4.00	3	2	1	5/30	3
5.00	1/11	1/12	1/12	3/36	3
6.00	6	7	8	21/30	21
7.00	2	2	1	5/30	3
8.00	1	1	1	3/30	3
9.00	1/11	1/11	1	3/32	3
10.00	1	1	2	4/30	4
11.00	1	2	1	4/30	4
12.00	2	2	4	8/30	8
13.00	4	4	11	19/30	19
14.00	21	02/9		60/29	25
15.00	18	25	17/5	60/35	25
16.00	29	21	8/3	50/33	19
17.00	6	13	18	31/30	24
18.00	12	15	16	44/30	44
19.00	17	15	7	29/30	29
20.00	6	6	6	18/30	18
21.00	9	12	10	22/30	22
22.00	8	7	7	22/30	22
23.00	8	9	9	26/30	26
24.00	1	2	2	5/30	5
25.00	2	2	2	6/30	6

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験へ	掘進月日
1.45	1	②		
2.45	2	②		
3.45	3	②		
4.45	4	②		
5.45	5	②		
6.45	6	②		
7.45	7	②		
8.45	8	②		
9.45	9	②		
10.45	10	②		
11.45	11	②		
12.45	12	②		
13.45	13	②		
14.45	14	②		
15.45	15	②		
16.45	16	②		
17.45	17	②		
18.45	18	②		
19.45	19	②		
20.45	20	②		
21.45	21	②		
22.45	22	②		
23.45	23	②		
24.45	24	②		

| | | |

ボーリング柱状図

調査名　(仮称)東大阪市宮北蛍草住宅A棟第1期建替工事に係る地質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.2	調査位置	大阪府東大阪市長瀬1丁目934-7地					北緯	
発注機関	東大阪市建設局建築部建築管理室			調査期間	平成24年2月22日 ～ 24年2月27日			東経	
調査業者名	明田エンジニアリング株式会社 電話(06-6336-0228)	主任技師	狩野 雅夫	現場代理人	矢頃 将行	コア鑑定者	狩野 雅夫	ボーリング責任者	黒野 隆之
孔口標高	EIM +0.32m	角度	180°上 90° 0°下	方向	0°北 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	48.50m							試錐機	カノ社製KR-100型
								ハンマー落下用具	半自動落下
								エンジン	ヤンマー社製NFD-10型
								ポンプ	カノ社製V6型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	-1.28	1.60	1.60		盛土・粘土質砂	灰褐	緩い		上部、-0.80mまでφ2～30mmの玉石混り粘土状土砂。以深、粘土分を多く含む細～中砂、細礫混入。	盛土
2					礫混り砂	灰	中位		中～粗砂主体、φ2～5mmの細礫混入。シルト分を少量含む。含水大。	
3	-3.40	2.12	3.72							
4	-4.28	0.88	4.60		粘土	暗灰		軟	腐植物を多く含む軟弱粘土。含水大。	高野層
5	-5.60	1.32	6.00		シルト混り砂	暗灰	極緩		細～中砂主体、シルト分を15%程度含む。含水大。	
6					礫混り砂	暗灰	中位		中～粗砂主体、φ2～5mmの細礫混入。シルト分を少量含む。含水大。	
7	-7.28	1.68	7.72							
8					粘土	暗灰		軟らかい	均質な軟弱粘土。貝殻片混入。粘性大。含水大。	
9										
10	-10.28	2.00	10.00							
11	-11.40	1.12	11.40		砂質粘土	暗灰		軟	細～粗砂を多く混入する軟弱粘土。粘性中。含水大。	
12					砂混り粘土	灰青灰		硬い～極硬	酸化砂を多く混入する硬質粘土。粘性中～大。含水中位。	
13										
14	-14.28	2.88	14.28							
15					礫混り砂	灰	密な～非常に密な		中～粗砂主体、φ2～10mmの亜角礫混入する。シルト分を少量含む。含水中位。	
16										
17										
18										
19										
20	-18.88	4.60	20.00							
21	-20.68	1.80	20.60		粘土	暗灰		硬い	腐植物を含む硬質粘土。粘性大。含水中位。	
22					礫混り砂	暗灰	極密		中～粗砂主体、φ2～5mmの細礫混入。含水中位。	
23	-22.88	1.20	22.80							
24	-23.68	0.80	23.60		粘土	暗灰			均質な硬質粘土。粘性大。	
25	-23.88	0.20	23.80		砂	暗灰	緩密		中～粗砂主体、細礫片混。含水中位。	

標準貫入試験

深度 (m)	15cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.10	=	=	=	5/30	6
1.60					
2.10	6	4	8	15/30	12
2.60					
3.10	6	6	5	17/30	17
3.60					
4.10	1/12	1/6	1	3/30	7
4.60					
5.10	1	1	1	3/30	3
5.60					
6.10	5	5	5	15/30	15
6.60					
7.10	5	4	3	12/30	12
7.60					
8.10	1/12	1/12	1/12	3/36	7
8.60					
9.10	1/11	1/11	1	3/32	3
9.60					
10.10	1	1	1	3/30	3
10.60					
11.10	1	2	1	4/30	4
11.60					
12.10	3	4	4	11/30	11
12.60					
13.10	4	4	5	13/30	13
13.60					
14.10	5	6	8	20/30	20
14.60					
15.10	16	17	20	53/30	52
15.60					
16.10	12	12	11	35/30	35
16.60					
17.10	14	15	15	44/30	44
17.60					
18.10	17	18	18	53/30	53
18.60					
19.10	12	13	12	37/30	37
19.60					
20.10	5	5	6	16/30	16
20.60					
21.10	17	41	2/1	60/31	58
21.60					
22.10	17	11	8	36/30	34
22.60					
23.10	12	22	25	59/30	58
23.60					
24.10	2	3	3	8/30	9
24.60					
25.10	2	2	3	7/30	

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.10	1	⑦
1.60		
2.10	2	⑦
2.60		
3.10	3	⑦
3.60		
4.10	4	⑦
4.60		
5.10	5	⑦
5.60		
6.10	6	⑦
6.60		
7.10	7	⑦
7.60		
8.10	8	⑦
8.54		
9.10	9	⑦
9.47		
10.10	10	⑦
10.60		
11.10	11	⑦
11.60		
12.10	12	⑦
12.60		
13.10	13	⑦
13.60		
14.10	14	⑦
14.60		
15.10	15	⑦
15.60		
16.10	16	⑦
16.60		
17.10	17	⑦
17.60		
18.10	18	⑦
18.60		
19.10	19	⑦
19.60		
20.10	20	⑦
20.60		
21.10	21	⑦
21.60		
22.10	22	⑦
22.60		
23.10	23	⑦
23.60		
24.10	24	⑦
24.60		

室内試験へ～	掘進月日
	2/27
	2/27

ボーリング柱状図

調査名　（仮称）東大阪市荒北蛇草住宅A棟第１期建替工事に係る地質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.3	調査位置	大阪府東大阪市長瀬1丁目934-7地			北緯	
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室			調査期間	平成 24年 2月 28日 ～ 24年 3月 5日	東経	
調査業者名	阪国エンジニアリング株式会社 電話（06-4336-0228）	主任技師	芹野 雅大	現場代理人	矢頭 将行	コア鑑定者	芹野 雅大
						ボーリング責任者	黒野 陸之
孔口標高	KBM +8.35m	角度	180°上 90° 0°下	方向	270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	48.50m					使用機械	
試錐機	カノ社製KR-100型	ハンマー落下用具	半自動落下				
エンジン	ヤンマー社製NFD-10型	ポンプ	カノ社製V6型				

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土・シルト質砂礫	灰褐	中位		φ2～30mmの亜角礫主体。φ40mm～150mmの空洞も有。粒径は中～粗砂。全体にシルトを多く含む。	盛土
2	-2.25	2.60	2.60							
3	-2.75	0.50	3.10		砂質粘土	暗灰			細砂混入する軟弱粘土。	
4	-4.35	1.60	4.70		シルト質砂	青灰	中位～緩い		中～粗粒主体。シルトを少量含む。含水大。	
5	-4.85	0.50	5.20		砂質粘土	暗灰			細砂混入する軟弱粘土。	
6					粘土質砂	青灰	緩い		粘土分を多く含む細～中砂。含水大。	海面下
7	-7.25	2.40	7.60							
8					粘土	青灰		柔らかい	均質な軟弱粘土。粘性大。含水大。	
9	-9.05	2.20	9.80							
10					砂質粘土	青灰		中位	細～粗砂を多く混入する粘土。粘性中。含水中位。	
11	-11.25	1.90	11.70							
12					砂混り粘土	黄褐灰		非常に硬い	微細砂を多く混入する硬質粘土。粘性大。含水中位。	
13	-12.95	1.80	13.50							
14					礫混り砂	灰	密な～非常に密な		中～粗砂主体。φ2～10mmの亜角礫混入する。シルトを少量含む。含水中位。	
15										
16										
17										
18										
19	-18.45	5.50	18.80							
20					粘土質砂	青灰	中位		細～中砂主体。全体に粘土分を10%程含む。含水中位。	
21	-21.15	1.70	21.50							
22	-21.65	0.50	22.00		砂質粘土	暗灰			微細砂が混入する硬質粘土。	
23	-23.25	1.60	23.60		粘土質砂	青灰	中位		細～中砂主体。粘土分を平均質に多く含む。含水中位。	
24										
25										

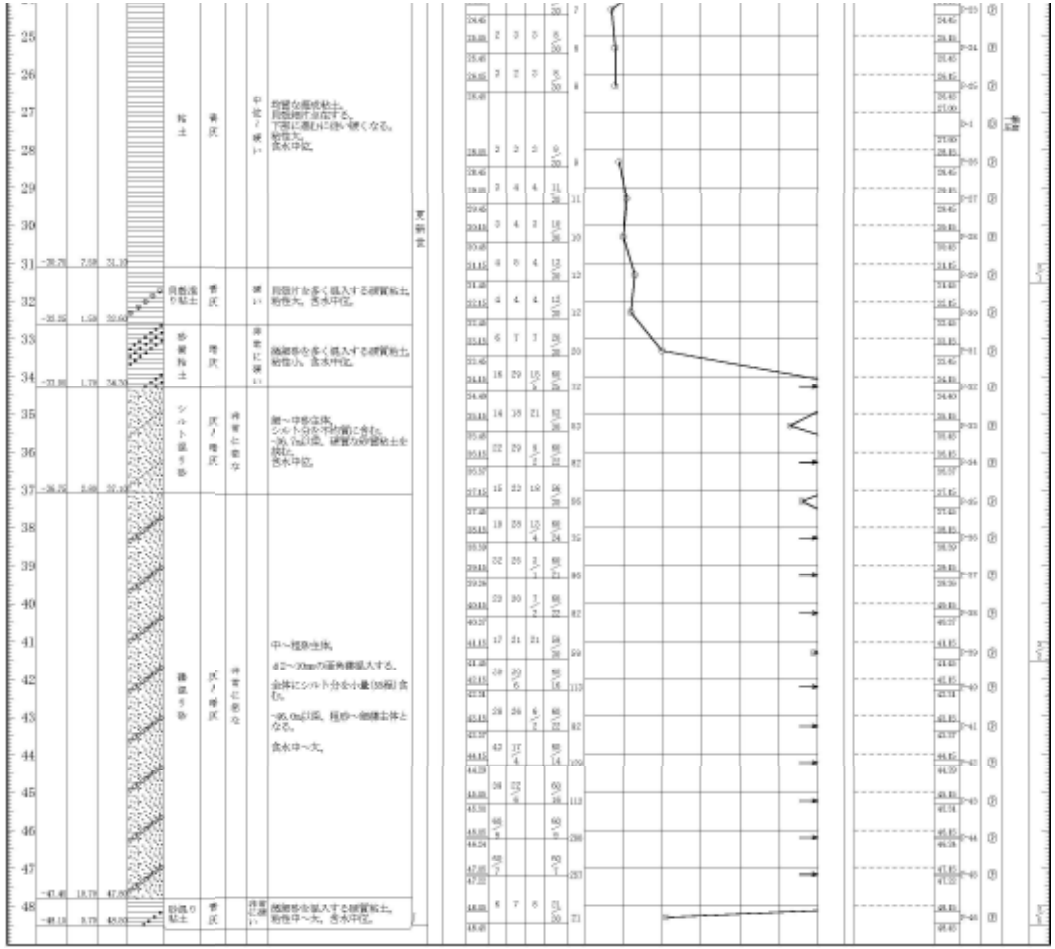
標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.00	14	8	7	15/30	15
1.45					
1.60	12	10	8	18/30	18
2.45					
2.60	6	8	7	15/30	15
3.45					
3.60	2	3	2	5/30	5
4.45					
4.60	2	2	2	6/30	6
5.45					
5.60	2	2	2	6/30	6
6.45					
6.60	2	2	1	5/30	5
7.45					
7.60	1/11	1/12	1/11	3/34	3
8.60					
8.80	2	1	2	5/30	5
9.45					
9.60	2	2	2	6/30	6
10.45					
10.60	4	5	6	15/30	15
11.45					
11.60	6	7	7	20/30	20
12.45					
12.60	11	11	12	34/30	34
13.45					
13.60	19	20	20	59/30	60
14.45					
14.60	20	26	14/5	60/26	60
15.45					
15.60	15	15	14	45/30	45
16.45					
16.60	16	16	21	53/30	53
17.45					
17.60	17	18	21	56/30	56
18.45					
18.60	11	10	7	28/30	28
19.45					
19.60	7	7	7	21/30	21
20.45					
20.60	7	8	7	23/30	23
21.45					
21.60	6	3	7	20/30	20
22.45					
22.60	2	2	3	7/30	7
23.45					
23.60	2	2	3	7/30	7
24.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
5.20	孔内水平載荷試験
5.90	Em=2.04MN/m2

試料深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.00				
1.45				
1.60	P-1	②	物理試験	3/1
2.45				
2.60	P-2	②		
3.45				
3.60	P-3	②		
4.45				
4.60	P-4	②		
5.45				
5.60	P-5	②		
6.45				
6.60	P-6	②		
7.45				
7.60	P-7	②	物理試験	
8.45				
8.60	P-8	②		
8.80				
9.00				
9.70	P-9	③	一軸	
10.40				
10.60	P-10	②		
11.40				
11.60	P-11	②		
12.40				
12.60	P-12	②		
13.40				
13.60	P-13	②	物理試験	
14.40				
14.60	P-14	②		
15.40				
15.60	P-15	②		
16.40				
16.60	P-16	②		
17.40				
17.60	P-17	②		
18.40				
18.60	P-18	②		
19.40				
19.60	P-19	②		
20.40				
20.60	P-20	②		
21.40				
21.60	P-21	②		
22.40				
22.60	P-22	②		
23.40				
23.60	P-23	②		
24.40				

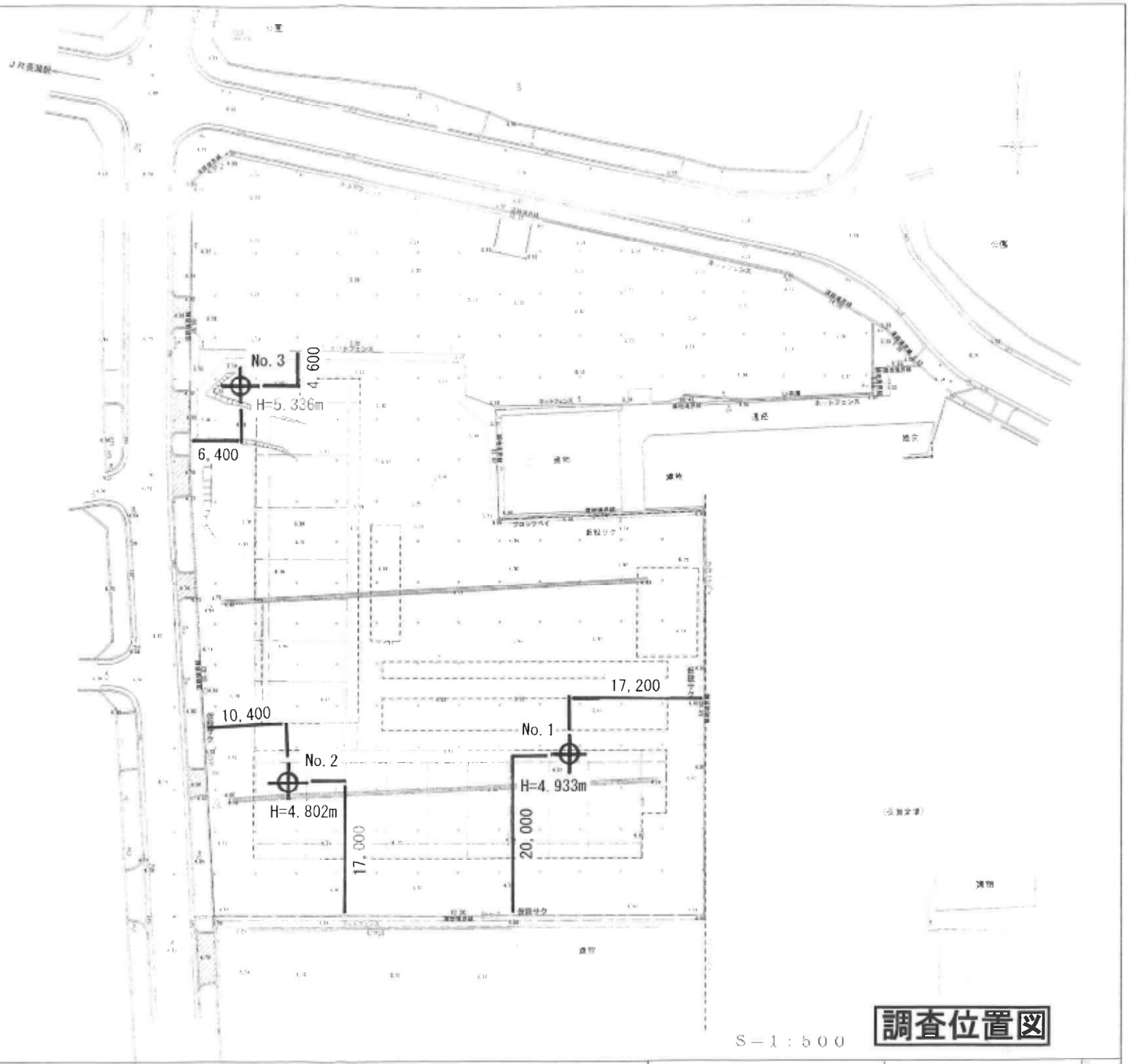

粘土
青灰
中位～硬い
均質な腐植粘土。
同強度で分布する。
下部に進むに従い硬くなる。
粘性大。
含水中位。
同質塊り粘土
青灰
硬い
同強度が多く混入する硬質粘土。
粘性大。含水中位。
砂質粘土
暗灰
非常に硬い
礫細部を多く混入する硬質粘土。
粘性小。含水中位。
シルト混り砂
灰～暗灰
非常に密な
礫～中砂主体。
シルト分を不均質に含む。
-30.7m以深、硬質な砂質粘土を挟む。
含水中位。
礫混り砂
灰～暗灰
非常に密な
中～粗砂主体。
φ2～30mmの亜角礫混入する。
全体にシルト分を小量(35%)含む。
-45.0m以深、粗砂～礫混主体となる。
含水中～大。
砂混り粘土
青灰
非常に硬い
礫細部を混入する硬質粘土。
粘性中～大。含水中位。

北蛇草住宅B号棟ボーリングデータ

敷地概要

所在地	東大阪市長瀬町二丁目534番1
敷地面積	4,132.13㎡
都市計画	都市計画区域内
用途地域	第一種住居地域
建蔽率	60%
容積率	200%
防火地域	指定無し（法22条区域）
風致地区	指定無し
日影規制	5～/5時間 10m/2時間 測定高さ：4.0m
その他	東大阪市景観条例
	東大阪市緑化計画
	大阪府緑のまちづくり条例
	大阪府屋外広告物条例における地域指定
	東大阪市住宅建設等公害防止条例

法令概要



設計GL－設計1SL＝5.00
設計1FL（住戸内）＝設計1SL+120＝5.20

（仮称）東大阪市営北蛇草住宅B棟建替工事

現況図

ボーリング柱状図

調査名　（仮称）東大阪市菅北蛇草住宅B棟建替工事

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo. 280607-1

ボーリング名	No.1	調査位置	東大阪市長瀬町2丁目634番1	北緯	34° 38' 56.63"
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室	調査期間	平成 28年 6月 1日 ～ 28年 6月 7日	東経	135° 34' 23.43"
調査業者名	江藤ソイル工業株式会社 電話（06-6335-1281）	主任技師	小西貴広	現場代理人	小西貴広
				コア鑑定者	野田倫孝
				ボーリング責任者	野田倫孝
孔口標高	B=4.952m	角度	90° 上 / 0° 下	方向	北 0 西 90° 東 180 南
総掘進長	50.00m	地盤勾配	右図	使用機種	試錐機 YBM-05
					エンジン NFAD8
					ハンマー落下用具 自動落下
					ポンプ V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
1	3.53	1.42	1.42		盛土 粘土混じり路盤 砂利	茶			緩～相対密度 粘土全体に混入 0.5～30mmの礫及び瓦片等混入 含水小
2	2.93	0.61	2.03		粘土混じり砂	茶灰	非常に緩い		細砂主体 粘土全体に混入 含水中
3	2.13	0.72	2.75		シルト混り砂	灰	硬い		緩～中密主体 シルト不規則に混入 含水小
4	0.77	1.36	4.11		砂	灰	中くらい		緩～中密主体 粒径0.10～3.35mm シルト層状に 部分的にシーム状に挟む 含水小
5	-0.47	0.30	4.41		シルト混り砂	灰			緩～中密主体 シルト全体に混入 含水小
6	-0.67	0.20	4.61		砂質粘土	暗灰			細砂全体に混入 低塑性 含水小
7	-0.97	0.30	4.91		シルト混り砂	灰	硬い		緩～相対密度 シルト全体に混入 含水大
8	-1.37	0.40	5.31		シルト質砂	灰	非常に緩い		緩～中密主体 シルト全体に多く混入 含水中
9	-1.67	0.30	5.61		シルト質粘土	灰	非常に軟らかい		中位 中塑性 含水中
10	-1.97	0.30	5.91		シルト質砂	灰	非常に緩い		緩～中密主体 シルト全体に多く混入 含水大
11	-2.77	0.80	6.71		粘土	灰～黄茶灰	硬い	硬い	中位 高塑性 含水小
12	-3.47	0.70	7.41		砂質粘土	灰			細砂全体に混入 高塑性 含水小
13	-5.47	2.00	9.41		砂	灰	粗くて密な		緩～相対密度 含水中
14	-6.47	1.00	10.41		粘土	灰			中位 高塑性 含水小
15	-6.97	0.50	10.91		シルト混り砂	灰			細砂主体 シルト～シルト状に挟む 含水小
16	-7.47	0.50	11.41		有機質粘土	茶灰			有機物不規則に多く混入 中塑性 含水小
17	-7.97	0.50	11.91		シルト混り砂	灰			緩～中密主体 シルト全体に混入 含水小
18	-8.47	0.50	12.41		砂質粘土	黄	硬い		細砂全体に混入 腐植物混入 高塑性 含水小
19	-9.47	1.00	13.41		砂	灰			緩～中密主体 含水小
20	-9.97	0.50	13.91		砂質粘土	灰		硬い	細砂全体に混入 中塑性 含水小
21					シルト質粘土	暗灰	中位～硬い		中位 貝殻片混入 高塑性 含水小
22	-12.97	3.00	16.91		砂質粘土	灰		硬い	細砂全体に混入 高塑性 含水小
23	-13.47	0.50	17.41		砂質粘土	灰		硬い	細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
24	-14.47	1.00	18.41		礫混り砂	灰	密な		緩～相対密度 φ2～15mm程の礫混入 含水小
25	-15.47	1.00	19.41		粘土質砂	灰	やわらかい		緩～中密主体 粘土全体に多く混入 含水小
26	-16.47	1.00	20.41		砂質粘土	暗灰	非常に硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
27	-17.47	1.00	21.41		砂	灰	非常に密な		緩～中密主体 含水小
28	-18.47	1.00	22.41		砂質粘土	暗灰			細砂全体に多く混入 中塑性 含水小
29	-19.47	1.00	23.41		砂	灰			緩～中密主体 含水小
30	-20.47	1.00	24.41		砂質粘土	暗灰		非常に硬い	細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
31	-21.47	1.00	25.41		砂	灰	非常に密な		緩～相対密度 含水小
32	-22.47	1.00	26.41		砂質粘土	暗灰		非常に硬い	細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
33	-23.47	1.00	27.41		砂	灰	非常に密な		緩～相対密度 φ2～15mm程の礫混入 含水小
34	-24.47	1.00	28.41		砂質粘土	灰	やわらかい		緩～中密主体 粘土全体に多く混入 含水小
35	-25.47	1.00	29.41		砂質粘土	暗灰	非常に硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
36	-26.47	1.00	30.41		砂	灰	非常に密な		緩～中密主体 含水小
37	-27.47	1.00	31.41		砂質粘土	暗灰			細砂全体に多く混入 中塑性 含水小
38	-28.47	1.00	32.41		砂	灰			緩～中密主体 含水小
39	-29.47	1.00	33.41		砂質粘土	暗灰	非常に硬い		細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
40	-30.47	1.00	34.41		砂質粘土	暗灰	非常に硬い		細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
41	-31.47	1.00	35.41		砂	灰	非常に密な		緩～相対密度 φ1～31.25～63.30mm シルト層状に 含水小
42	-32.47	1.00	36.41		砂	灰	非常に密な		緩～相対密度 φ2～20mm程の礫混入 含水小
43	-33.47	1.00	37.41		砂	灰	非常に密な		緩～中密主体 含水小
44	-34.47	1.00	38.41		粘土混じり砂	灰			緩～中密主体 粘土全体に混入 含水小
45	-35.47	1.00	39.41		砂混り粘土	灰	硬い		細砂不規則に混入 高塑性 含水小
46	-36.47	1.00	40.41		砂質粘土	灰		硬い	細砂全体に多く混入 中塑性 含水小
47	-37.47	1.00	41.41		粘土混じり砂	灰			緩～中密主体 粘土全体に混入 含水小

孔内水位(m) 測定月日	打撃回数 10	20	30	貫入量 (cm)	標準貫入試験 N値
4/28					
	1	1	1	30	2
	1	1	1	30	2
	2	3	5	30	10
	4	4	5	30	13
	1	2	1	30	4
	2	2	1	30	4
	1	1	1	30	3
	1	1	1	30	3
	2	3	3	30	8
	2	3	3	30	9
	2	3	2	30	8
	3	3	3	30	9
	3	11	13	30	39
	14	14	13	30	40
	8	15	20	30	43
	10	10	10	30	30
	3	4	4	30	11
	2	3	5	30	8
	2	2	3	30	7
	2	3	3	30	8
	4	3	3	30	10
	1	1	2	30	4
	1	1	1	30	3
	2	2	2	30	6
	2	2	2	30	6
	2	3	3	30	8
	2	2	2	30	6
	3	3	3	30	9
	3	3	3	30	9
	3	3	3	30	9
	3	3	3	30	9
	14	16	21	30	53
	7	16	19	30	54
	3	7	8	30	23
	4	6	6	30	18
	18	20	50/30	30	50
	22	13	50/30	30	50
	10	25	50/30	30	67
	4	5	7	30	18
	18	25	50/30	30	75
	22	28	50/30	30	78
	9	11	40	30	60
	20	25	50/30	30	75
	50/30			30	80
	20	25	50/30	30	75
	21	17	9	30	48
	3	4	5	30	12
	4	5	5	30	15
	4	11	19	30	30

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.00～1.45		二重管サンプラー	○	4月28日 掘進開始
1.45～1.90				
2.00～2.45				
2.45～2.90				
3.00～3.45				
3.45～3.90				
4.00～4.45				
4.45～4.90				
5.00～5.45				
5.45～5.90				
6.00～6.45				
6.45～6.90				
7.00～7.45				
7.45～7.90				
8.00～8.45				
8.45～8.90				
9.00～9.45				
9.45～9.90				
10.00～10.45				
10.45～10.90				
11.00～11.45				
11.45～11.90				
12.00～12.45				
12.45～12.90				
13.00～13.45				
13.45～13.90				
14.00～14.45				
14.45～14.90				
15.00～15.45				
15.45～15.90				
16.00～16.45				
16.45～16.90				
17.00～17.45				
17.45～17.90				
18.00～18.45				
18.45～18.90				
19.00～19.45				
19.45～19.90				
20.00～20.45				
20.45～20.90				
21.00～21.45				
21.45～21.90				
22.00～22.45				
22.45～22.90				
23.00～23.45				
23.45～23.90				
24.00～24.45				
24.45～24.90				
25.00～25.45				
25.45～25.90				
26.00～26.45				
26.45～26.90				
27.00～27.45				
27.45～27.90				
28.00～28.45				
28.45～28.90				
29.00～29.45				
29.45～29.90				
30.00～30.45				
30.45～30.90				

ボーリング柱状図

調査名　（仮称）東大阪市営北蛇草住宅B棟建替工事

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo 280622-2

ボーリング名	No.2	調査位置	東大阪市長瀬町2丁目634番1	北緯	34° 38′ 56.53″
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室	調査期間	平成 28年 6月 14日 ～ 28年 6月 22日	東経	135° 34′ 22.10″
調査業者名	近畿ツイル工業株式会社 電話（06-6335-1261）	主任技師	小西貴広	現場代理人	小西貴広
				コア鑑定者	野田倫孝
				ボーリング責任者	野田倫孝
孔口標高	標-4.802m	角度	上 90 水平 0	方向	北 0 270 西 90 東 180 南
総掘進長	49.50m	地質勾配	勾配 水平0 直角90	使用機械	
		試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	自動落下
		エンジン	NFAD8	ポンプ	V-6

層尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
1	-1.75	2.10	1.75		盛土 砕石混じり表層土層	茶			極～粗砂混成　粘～全体に混入 φ2～50mm位の礫混入　含水小
	-2.25	0.47	2.25		砂質粘土	黒灰			細砂全体に多く混入 中間性　含水中
2					シルト質砂	灰	非常に緩い		極～中砂主体 シルト全体に多く混入 含水小
3	-3.65	1.40	3.65		砂混りシルト	灰	軟らかい		細砂全体に混入 腐植物少量混入 中間性 含水小
4	-4.72	1.07	4.72		砂	灰	緩い		極～粗砂混成 粘キシルト少量混在 含水小
5	-5.95	1.23	5.95		シルト質砂	灰	非常に緩い		極～中砂主体 シルト全体に多く混入　含水小
6	-7.05	1.10	7.05		シルト質粘土	灰	非常に軟らかい	非常に軟らかい	貝殻 腐植物少量混入 中間性 含水中
7	-7.75	0.70	7.75		砂質シルト	暗灰～黒灰	軟らかい		中～粗砂全体に多く混入 土師質粒片混入 中間性 含水大
8	-8.52	0.77	8.52		腐植物混じり粘質土	黒灰	中位		中～粗砂全体に多く混入 腐植点在　低～中間性
9	-9.15	0.63	9.15		砂混り粘土	緑灰	硬い		陶磁器不規則に混入 低～中間性
10	-9.75	0.60	9.75		シルト質粘土	黒灰	非常に硬い		中～粗砂主体　腐植点在 上部シルト多く混入　含水中
11	-10.65	0.90	10.65		砂	黒灰	密な		中～粗砂主体　腐植点在 所々シルト少量混入　含水中
12	-11.65	1.00	11.65		砂混り粘土	暗灰	硬い		細砂及び腐植物混入 下部は土師の混入やや多い 中～高間性
13	-12.55	0.90	12.55		砂質粘土	暗緑灰	硬い		陶磁器多く混入　中間性
14	-13.25	0.70	13.25		シルト質砂	淡黒灰	密な		陶磁～細砂混在 シルト全体に混入 含水小
15	-14.25	1.00	14.25		シルト質粘土	灰	硬い～中くらい		細砂主体 シルト下部に多く混入 腐植物混入 含水小
16	-15.05	0.80	15.05		砂混り粘土	暗緑灰	中位		細砂全体に混入 高間性　含水小
17	-16.05	1.00	16.05		シルト質粘土	暗緑灰	中位～硬い		貝殻 土器片混入 高間性 含水小
18	-17.05	1.00	17.05		砂混り粘土	緑灰	硬い		細砂全体に混入 貝殻片混入 高間性　含水小
19	-18.05	1.00	18.05		砂質粘土	暗灰	硬い		細砂全体に多く混入 高間性　含水小
20	-19.05	1.00	19.05		シルト質砂	淡灰	非常に緩い		極～粗砂混成 シルト全体に混入 含水中
21	-20.15	1.10	20.15		腐植物混じり砂	灰	非常に密な		極～粗砂混成 φ2～5mm位の礫混入 含水小
22	-21.15	1.00	21.15		砂混り粘土	緑灰	硬い		細砂全体に混入 高間性 含水小
23	-21.75	0.60	21.75		砂	灰			極～中砂主体　含水小
24	-22.15	0.40	22.15		砂混り粘土	緑灰			細砂全体に混入 高間性　含水小
25	-23.15	1.00	23.15		砂	灰	非常に密な		極～中砂主体 含水小
26	-24.05	0.90	24.05		砂混り粘土	緑灰	硬い	非常に硬い	細砂全体に混入 高間性 含水小
27	-25.05	1.00	25.05		砂	灰	非常に密な		極～粗砂混成 φ2～5mm位の礫混入 含水小
28	-26.05	1.00	26.05		砂混り粘土	緑灰	非常に硬い		細砂全体に混入 高間性 含水小
29	-27.05	1.00	27.05		砂	灰	非常に密な		極～中砂主体 含水小
30	-28.05	1.00	28.05		砂混り粘土	暗緑灰	硬い		細砂全体に混入 高間性 含水小

土丹水位 (m)	年月日	深度 (m)	打撃回数 10cmごとの打撃回数 0 10 20 30	貫入量 (cm)	標準貫入試験 N値 0 10 20 30 40 50 60	孔位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験へ	提出月日
0.15	6/14	1.00	1 1 1 1	30	3							
		1.45	1 1 1 1	30	4							
		2.00	1 1 1 1	30	3							
		2.45	1 1 1 1	30	2							
		3.00	2 2 3 4	30	9							
		3.45	1 1 1 1	30	3							
		4.00	1 1 1 1	30	2							
		4.45	1 1 1 1	30	1							
		5.00	1 1 1 1	30	3							
		5.45	2 2 2 2	30	9							
		6.00	3 4 4 4	30	11							
		6.45	3 5 3 3	30	19							
		7.00	9 9 9 9	30	27							
		7.45	13 13 17 17	30	43							
		8.00	3 3 4 4	30	19							
		8.45	3 4 4 4	30	12							
		9.00	3 3 3 3	30	9							
		9.45	17 16 16 16	30	48							
		10.00	17 13 4 4	30	22							
		10.45	4 5 7 7	30	26							
		11.00	2 2 3 3	30	7							
		11.45	2 2 3 3	30	7							
		12.00	1 2 2 2	30	5							
		12.45	2 2 2 2	30	6							
		13.00	2 2 2 2	30	6							
		13.45	2 2 2 2	30	6							
		14.00	2 2 3 3	30	7							
		14.45	3 3 3 3	30	9							
		15.00	3 3 4 4	30	10							
		15.45	4 4 3 3	30	11							
		16.00	8 8 10 10	30	26							
		16.45	19 20 30 30	30	62							
		17.00	15 6 9 9	30	24							
		17.45	4 6 10 10	30	26							
		18.00	4 8 11 11	30	28							
		18.45	20 25 30 30	30	75							
		19.00	5 7 7 7	30	19							
		19.45										
		20.00	3 5 16 30	30	24							
		20.45	25 30 30 30	30	99							
		21.00	23 30 30 30	30	83							
		21.45	26 30 30 30	30	96							
		22.00	33 30 30 30	30	100							
		22.45	30 30 30 30	30	120							
		23.00	30 30 30 30	30	117							
		23.45	30 30 30 30	30	100							
		24.00	30 30 30 30	30	100							
		24.45	3 5 8 8	30	22							

孔位置試験：ブレッシャーメータ（1.00）、ラフルンドーメータ（7.00）

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験へ
15.80	1	⑤	一軸圧縮
15.97			
19.80	1	⑤	一軸圧縮
19.97			
45.80	1	⑤	一軸圧縮
45.97			

ボーリング柱状図

調査名　（仮称）東大阪市営北蛇草住宅B棟建替工事

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo. 280613-2

ボーリング名	No.3	調査位置	東大阪市長瀬町2丁目634番1	北緯	34° 38' 58.05"
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室	調査期間	平成 28年 6月 7日 ～ 28年 6月 13日	東経	135° 34' 21.87"
調査業者名	三菱ソイル工業株式会社 電話（06-6335-1281）	主任技師	小西貴広	現場代理人	小西貴広
				コア鑑定者	野田倫孝
				ボーリング責任者	野田倫孝
孔口標高	B=5.30m	角度	90° 上 / 0° 下 / 0°	方向	270° 西 / 0° 東 / 180° 南
総掘進長	50.00m	地盤勾配	右 20° 勾配 1/0	使用機種	
				試錐機	YBM-05
				エンジン	NFAD8
				ハンマー落下用具	自動落下
				ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
1	3.84	1.30	1.30		盛土（表層部）	暗黒灰			緑～粗砂混成 φ2～20mm石ガラ混入 含水小
2					砂	黒灰	中くらい		緑～粗砂混成 含水小
3									
4	1.41 / 1.21	0.41 / 0.41	1.71 / 1.71		砂質粘土（ローム）	暗灰			細砂全体に混入 中塑性 含水中
	0.51	0.51	1.81		砂	灰			緑～中砂主体 含水小
5	0.11	0.51	1.81		砂質粘土（ローム）	暗灰			細砂全体に混入 中塑性 含水中
	-0.39	0.50	2.31		シルト質粘土	灰	非常に軟らかい		緑～中砂主体 シルト全体に混入 含水小
6					砂	灰	やわらかい		緑～中砂主体 礫径8mm混入 含水小
7	-0.59	1.20	3.51		シルト質粘土	灰	非常に軟らかい		緑～中砂主体 シルト全体に多く混入 含水小
	-0.81	0.22	3.73						
8					シルト質粘土	灰	非常に軟らかい		灰質 高塑性 含水中
9									
10	-1.51	0.70	4.43		シルト質粘土	灰	非常に軟らかい		緑～粗砂混成 シルト全体に多く混入 含水大
	-1.81	0.30	4.73		シルト質砂	灰	やわらかい		緑～粗砂混成 粘土全体に多く混入 含水小
11	-2.30	0.49	5.22		粘土質砂	青灰	硬い		
12					砂混り粘土	灰青灰～黄灰	硬い～非常に硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
13									
14									
15	-10.21	0.30	10.52						
16	-11.01	0.80	11.32		砂	灰			緑～中砂主体 含水小
17	-10.31	1.30	12.62		砂混り粘土	黄灰	硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
18					シルト質砂	灰	やわらかい		細砂主体 シルト分～ふ状に多く混入 q_u=18.50kN/m² 鋭敏比測定 含水小
19	-14.10	1.80	14.42						
20	-15.20	1.10	15.52		砂質粘土	灰	硬い		細砂全体に多く混入 中塑性 含水小
21	-16.31	1.11	16.63		砂混り粘土	灰	硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
22	-16.91	0.60	17.23		砂	灰			緑～中砂主体 含水小
23	-18.21	1.30	18.53		砂混り粘土	灰	中程		細砂全体に混入 高塑性 含水小
24					シルト質粘土	暗緑灰	中程～硬い		細砂混在 下部細砂が一部混入 貝殻片混入 高塑性 含水小
25									
26									
27									
28									
29									
30	-20.20	1.99	20.52						
31					砂質粘土	灰	硬い		細砂全体に多く混入 中塑性 含水小
32	-20.41	0.21	20.73		粘土混り砂	灰	やわらかい		緑～中砂主体 粘土全体に混入 含水小
33	-20.41	1.12	21.85		砂	青灰	密な		緑～粗砂混成 含水小
34					礫混り砂	灰	非常に密な		緑～粗砂混成 φ2～5mm石ガラ礫混入 含水小
35	-22.31	1.90	23.75						
36					砂混り粘土	緑灰	非常に硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
37	-24.20	1.89	25.64						
38					砂	灰	非常に密な		緑～中砂主体 含水小
39	-26.00	2.30	27.94						
40					粘土	暗緑灰	非常に硬い		灰質 高塑性 含水小
41	-27.41	1.41	29.35		粘土質砂	暗緑灰	中くらい		q_u=0.00kN/m² 鋭敏比測定 0.13% 細砂混在 粘土全体に多く混入 全体に含水小
42	-27.81	0.39	29.74						
43					砂混り粘土	暗緑灰	非常に硬い		細砂全体に混入 高塑性 含水小
44	-29.31	1.50	31.24						
45					礫混り砂	灰	密なこと		緑～粗砂混成 φ2～5mm石ガラ礫混入 含水小
46	-30.31	1.00	32.24						
47					砂	灰	非常に密な		緑～中砂主体 含水小
48	-32.61	2.30	34.54						
49					砂混り粘土	灰	硬い		細砂下部層に混入 高塑性 含水小
50	-33.91	1.30	35.84						
	-34.21	0.30	36.14		粘土混り砂	灰			緑～中砂主体 粘土全体に混入 含水小

孔内水位(m) 測定月日: 6/7

標準貫入試験

深度 (m)	打撃回数 0～10	10～20	20～30	30～35	N値
1.00	4	6	5	11	12
1.45	4	6	7	13	13
2.00	4	6	8	14	14
2.45	3	3	3	6	6
3.00	1	1	1	2	2
3.45	3	5	8	13	13
4.00	4	5	4	9	9
4.45	2	3	3	6	6
5.00	2	2	2	4	4
5.45	3	5	7	12	12
6.00	3	6	7	13	13
6.45	3	5	3	8	8
7.00	11	15	6	21	21
7.45	2	3	3	6	6
8.00	4	4	4	8	8
8.45	4	5	7	12	12
9.00	2	3	5	8	8
9.45	2	3	3	6	6
10.00	16	6	5	11	27
10.45	2	2	2	4	4
11.00	2	2	2	4	4
11.45	2	2	2	4	4
12.00	2	3	3	6	6
12.45	2	3	4	7	7
13.00	3	3	2	5	5
13.45	3	3	4	7	7
14.00	3	3	4	7	7
14.45	4	3	3	6	6
15.00	2	8	9	17	24
15.45	13	15	16	31	46
16.00	14	16	21	37	51
16.45	10	8	8	16	21
17.00	3	6	7	13	19
17.45	25	25		50	50
18.00	16	13	25	50	62
18.45	20	16	19	50	49
19.00	3	5	6	11	15
19.45	9	9	9	18	27
20.00	6	6	7	13	19
20.45	5	6	7	13	19
21.00	5	6	7	13	19
21.45	16	13	25	50	63
22.00	25	25		50	75
22.45	25			50	125
23.00	25			50	125
23.45	3	4	4	8	11
24.00	4	5	5	10	12
24.45	3	5	11	16	33

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験

深度 (m)	試験名

掘進月日